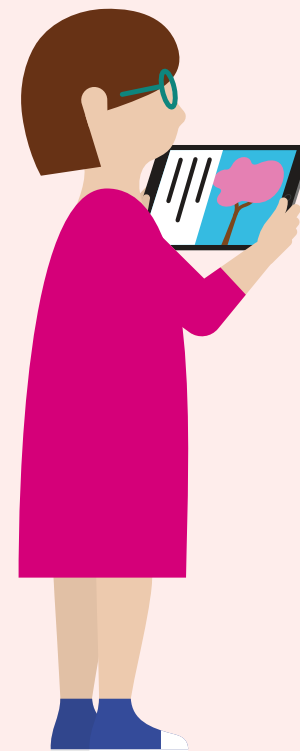


# iPad授業ガイド

小学校5年 国語



# はじめに

## このガイドについて

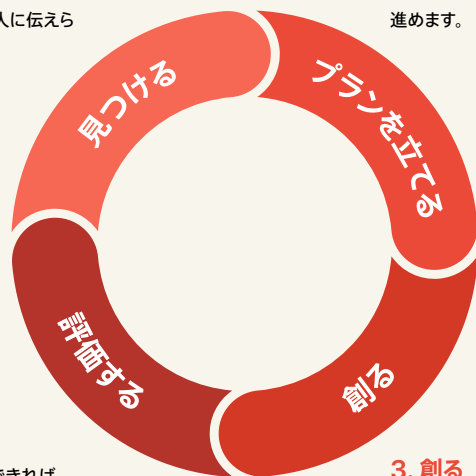
このガイドは、学習指導要領において重要視されている主体的・対話的で深い学びを、iPadを使って実現するための指針となるものです。それぞれの学年の教科ごとに3つの単元をピックアップし、毎日の授業に簡単に取り入れられるアイデアを紹介しています。各単元は、下記のデザインプロセスにもとづいて設計されています。このプロセスに沿って授業を進めることで、生徒たちは学習内容を身の回りのものと結びつけて考え、表現することを通して、知識を定着させていくことができます。

### 1. 見つける

体験活動などを通して、課題意識を持った教科内容について、生徒が自ら情報を集め、言葉や写真、ビデオなどを使って整理することで、気づいたことを周りの人に伝えられるようにします。

### 2. プランを立てる

収集した情報を比較したり、分析したりしながら、周りの人の見解や新たな発見を通して整理し、伝える内容をより充実させる計画を立て、準備を進めます。



### 4. 評価する

自分らしく学ぶことができれば、生徒たちはもっとスキルを高めて様々な方法で表現したいと思うようになります。他者評価や振り返りを通して学んだことを言語化し、応用できるように概念化して、次の学びにつなげます。

### 3. 創る

スケッチや音楽、ビデオやプレゼンテーションなどの創作活動を通して、学んだことを自分の強みと結びつけ、理解した内容を目に見える形で表現します。

## 情報活用能力について

情報活用能力は、言語能力や問題発見・解決能力と同様に、学習の基盤となる資質・能力として位置付けられており、教科横断的な視点での育成が求められています。このガイドで紹介するアイデアを授業に取り入れれば、情報活用能力を自然かつ効果的に身につけていくことにつながり、そこで獲得したスキルはほかの教科においても簡単に応用することができます。[文部科学省作成の情報活用能力の体系表\(16ページ以降\)](#)は、この能力を段階的、体系的に育成するため、具体的な内容を資質・能力の3つの柱に沿った、5つのステップに分けて提示しています。小学校高学年向けのガイドでは、ステップ2や3に相当するスキルを養えるよう、この体系表を参考にアイデアを紹介しています。ぜひこれらの情報を新しい授業作りやカリキュラム・マネジメントに役立ててください。

## 形成的評価のためのルーブリック

資質・能力の3つの柱をバランス良く伸ばしているか、また、教師のみなさんの「ねがい」や「ねらい」が実現されているかを確認する助けとなるよう、各単元の活動内容に合わせたルーブリックを用意しました。項目ごとに複数の評価基準を提供しているので、その中から、教師のみなさんが注目し、成長を見取っていきたい内容を選んで記録することができます。単元を左記のデザインプロセスに沿って評価し記録することで、テストだけでは測りきれない学習効果を可視化したり、生徒の振り返りに活用したりすることもできます。

[ルーブリックをダウンロードする](#) 

## 実践的な学びを促すワークシート

教師のみなさんが授業をスムーズに進められるように、各単元の活動内容に合わせたワークシートを用意しました。PDF内のリンクからダウンロードしたワークシートをAirDropや、授業支援ツールのスクールワーク、クラスルームなどで配布すれば、生徒はファイルを開いて「編集」をタップするだけですぐに課題に取り組むことができます。

# 学習内容の概要

## 単元

### 古典を楽しむ

iPadを使って、写真と文章で季節を表す作品作りに取り組むことで、個性あふれる多様な表現を引き出します。文集としてクラスで共有しコメントし合えば、自分の作品を見直し、さらに表現力を高めることができます。

### よりよい学校生活を考える

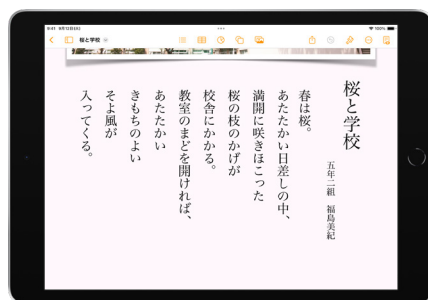
iPadを使えば、話し合いとそのまとめを記録し、クラス全体で共有するのも簡単です。さらに議論の様子や内容をドキュメンタリー形式でまとめれば、生徒の問題解決能力を養えます。

### 自分の考えを表現する

iPadを使えば、伝えたいメッセージを美しいレイアウトに載せて、わかりやすく表現できます。文章を作成する活動に対する意欲を高め、生徒たちが自由に考えを表現するきっかけを作ることができます。

## 活動内容

- ① 枕草子の風景を想像してみよう
- ② 季節を表すキーワードを見つけよう
- ③ 季節を表現した写真作品を作ろう
- ④ クラスメートの作品をお互いに評価しよう



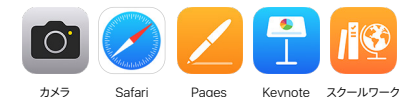
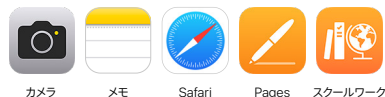
- ① 議題を決めよう
- ② グループで話し合おう
- ③ 話し合いのドキュメンタリーを作ろう
- ④ 自己評価をしよう



- ① 意見文の題材を決めよう
- ② ワークシートで流れを整理しよう
- ③ 意見文を書こう
- ④ 意見文に対する意見をもらおう



## 使用するアプリ



# 古典を楽しむ

iPadを使って、写真と文章で季節を表す作品作りに取り組むことで、個性あふれる多様な表現を引き出します。  
文集としてクラスで共有しコメントし合えば、自分の作品を見直し、さらに表現力を高めることができます。

1	見つける	第1時 枕草子を音読し、 感想を伝え合う	
2		第2～3時 枕草子の各季節の 風景について調べ、 話し合う	活動アイデア 1 5ページ 枕草子の風景を 想像してみよう
3			
4	プランを立てる	第4～5時 季節のキーワードを 考え、写真を用意する	活動アイデア 2 5ページ 季節を表すキーワードを 見つけよう
5			
6	創る	第6～7時 季節を表す俳句や 文章を書いて、 写真作品を作る	活動アイデア 3 6ページ 季節を表現した 写真作品を作ろう

\*活動アイデア1～4は、各単元の中でiPadの活用効果の高い箇所に紐付けて示しています。なお、各単元の想定時数や授業の流れは、使用する教科書や教材などにより異なります。

7			
8	評価する	第8時 作品を共有して、 感想を伝え合う	活動アイデア 4 6ページ クラスメートの作品を お互いに評価しよう

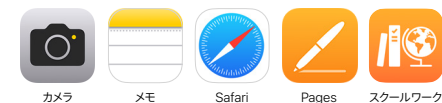
## 学習目標

春夏秋冬を表す風景を文章にすることで、言葉の響きやリズムに親しむ。

## 身につく力

目的や意図に応じて、感じたことや考えたことを文章化する力。

## 使用するアプリ



## 評価

各活動アイデアについて、「ルーブリック」を使って、生徒が学習目標をどの程度達成できたかを評価します。

[ルーブリックをダウンロードする](#) ↓

iPad授業ガイドの詳しい使い方は  
「使ってみようiPad授業ガイド」にて確認できます。  
「使ってみよう iPad授業ガイド」をダウンロードする ↓

# 古典を楽しむ

## 見つける 活動アイデア1 枕草子の風景を想像してみよう

- ① 4つの季節それぞれについて、枕草子に出てくる言葉からイメージを思い浮かべ、メモアプリのマークアップを使って絵で表現します。
- ② ①で選んだ言葉をSafariで検索し、検索結果を画像で表示してみます。
- ③ 想像して描いた絵と検索結果を見比べて、想像通りだったか、全然違うものだったかなど、ほかの生徒と話し合います。



### 活用できるアプリ



小学校5年 | 国語

### 情報活用能力

インターネット上の情報の閲覧・検索(ステップ2)  
自他の情報を組み合わせて表現する方法(ステップ2)

## プランを立てる 活動アイデア2 季節を表すキーワードを見つけよう

- ① 枕草子をヒントに、生徒一人ひとりが今の季節を表すキーワードを考え、メモアプリに書き出します。
- ② 自分の選んだキーワードを象徴するような写真を校庭などに撮りに出かけます。また、思い浮かべたキーワードに修飾語を加えて、Safariで検索し、検索結果を画像で表示してみるのもよいでしょう。



### 活用できるアプリ



### 情報活用能力

情報の基本的な特徴(ステップ2)  
目的を意識して情報活用の見通しを立てる手順(ステップ2)  
情報に関する自分や他者の権利があることを踏まえ、尊重しようとする(ステップ3)

# 古典を楽しむ

## 創る 活動アイデア 3 季節を表現した写真作品を作ろう

- ① Pagesのテンプレートを使って、季節を表現した写真作品を作ります。生徒の要望に応じてアレンジしたテンプレートを準備しておき、スクールワークアプリなどで配布すると便利です。
- ② その時々季節らしい風景などを表した文章を書きます。
- ③ 自分で撮影した、または検索で見つけた写真を追加して、文章の内容をより効果的に表現します。



### 活用できるアプリ



小学校5年 | 国語

### 情報活用能力

キーボードなどによる文字の正しい入力方法(ステップ2)  
自他の情報を組み合わせて表現する方法(ステップ2)  
相手や目的を意識したプレゼンテーションの方法(ステップ2)

## さらに学びを深める 作品に音をつけよう

- Pagesの「オーディオを録音」から、作った文章を朗読し、作品に音声を追加してみましょう。
- GarageBandのLive Loops\*1を使って、自分の写真作品にぴったりなループ音楽を作ったり、朗読と音楽を組み合わせ、オリジナルのオーディオクリップを作成したりしてもよいでしょう。

\*1) Everyone Can Create : 音楽「Live Loops」 54ページ

## 評価する 活動アイデア 4 クラスメートの作品をお互いに評価しよう

スクールワークアプリなどで共有したPagesファイルに作品を貼り付けて、クラスの文集としてまとめます。ほかの生徒の作品にコメントをつけることにより、様々な視点での意見や感想をクラス全体で簡単に共有することができます。また、ほかの作品を読んだあとに、改めて自分の作品を読んで、自分らしさが表現されているかを考えます。より自分らしさを表現するには、どのような言葉を使ったり、どのような場面に触れたりすればよいのか、気づいたことを自分の言葉でまとめます。ほかの生徒の作品につけたのと同じように、自分の作品にもコメントをつけておくと、今後また作品を作る際に振り返ることができます。

# より良い学校生活を考える

iPadを使えば、話し合いとそのまとめを記録し、クラス全体で共有するのも簡単です。  
さらに議論の様子や内容をドキュメンタリー形式でまとめれば、生徒の問題解決能力を養えます。



## 学習目標

目的や意図に応じて、日常生活の中から議題を選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、話し合いで伝える内容を検討できるようになる。

## 身につく力

課題を解決するために、お互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりする力。

## 使用するアプリ



## 評価

各活動アイデアについて、「ルーブリック」を使って、生徒が学習目標をどの程度達成できたかを評価します。

[ルーブリックをダウンロードする](#) ⬇

iPad授業ガイドの詳しい使い方は  
「使ってみようiPad授業ガイド」にて確認できます。  
「使ってみよう iPad授業ガイド」をダウンロードする ⬇



\*活動アイデア1～4は、各単元の中でiPadの活用効果の高い箇所に紐付けて示しています。なお、各単元の想定時数や授業の流れは、使用する教科書や教材などにより異なります。

# より良い学校生活を考える

## 見つける 活動アイデア 1 議題を決めよう

- ① 学校生活の中で新たに挑戦したいことや解決したいことをグループごとに話し合います。グループでNumbersを共有し、生徒一人ひとりが、学校生活の中で気になっている課題(例えば、廊下を走る人がいて危険、など)を、理想の形(例えば、みんなが廊下を走らない安全な学校にする、など)と並べて書き出します。
- ② グループで、クラス全体で取り組める課題は何かを考え、クラスに提案するテーマを決めます。

### iPad活用のヒント

Numbersで行や列の数を変更してみましょう。行数ハンドル  または列数ハンドル  をドラッグして、行または列を追加、削除することができます。タップ操作で1つずつ追加することもできます。

## 活用できるアプリ



Numbers

小学校5年 | 国語

## 情報活用能力

問題解決のための情報及び情報技術の活用の計画を立てる手順(ステップ3)

## プランを立てる 活動アイデア 2 グループで話し合おう

- ① グループで決めたテーマについて、理想の形に向けた解決方法として、具体的に何ができるかを話し合います。グループでNumbersを共有し、解決方法とその理由を書き出し、並べていきます。
- ② 生徒がそれぞれの解決方法を発表します。そのディスカッションの場面を、ほかのグループの生徒がカメラアプリで撮影します。
- ③ 撮影してもらったビデオを見ながら、共通点や異なる点など、出し合った意見をまとめる条件を決めて整理します。



## 活用できるアプリ



カメラ



Numbers

## 情報活用能力

情報及び情報技術の活用を振り返り、効果や改善点を見いだす手順(ステップ3)  
複数の視点で想定して計画しようとする(ステップ3)

# より良い学校生活を考える

## 創る 活動アイデア 3 話し合いのドキュメンタリーを作ろう

- ① ほかのグループの生徒が撮影した、自分たちのディスカッションのビデオをiMovieで編集して、ドキュメンタリー形式でまとめます。ディスカッションの様子を違う角度から改めて見ることで、自分たちの話し合いの様子を客観的に評価することができます。
- ② iMovieで編集したビデオを見直した上で、グループとしての考えをまとめ、代表者が解決方法をクラスで発表します。
- ③ ②のグループ発表の様子をビデオに撮影して追加し、ドキュメンタリーを完成させます。



### 活用できるアプリ



小学校5年 | 国語

### 情報活用能力

映像編集アプリケーションの操作(ステップ2)  
目的や意図に応じて複数の表現手段を組み合わせる表現し、  
聞き手とのやりとりを含めて効果的に表現する(ステップ3)

## さらに学びを深める ビデオをブラッシュアップしよう

- ドキュメンタリーに字幕<sup>\*1</sup>を付け、よりわかりやすくしましょう。話し合いの中で重要な発言に、注目を集める字幕やトランジションを付け加えると、議論の流れの変化をより効果的に伝えることができます。
- ビデオの中の強調したい部分に、GarageBandのLive Loops<sup>\*2</sup>で作成した音楽を追加してみましょう。伝えたい内容をより印象付けることができます。
- グループで作成したドキュメンタリーをもとに、議論の流れを一人ひとりPagesで書き出してみましょう。文章で表現すると、それぞれの重きを置く箇所が異なることがわかります。

\*1) Everyone Can Create : ビデオ「ドキュメンタリー」 76ページ

\*2) Everyone Can Create : 音楽「Live Loops」 54ページ

## 評価する 活動アイデア 4 自己評価をしよう

話し合いのドキュメンタリーを見ながら、限られた時間で自分の意見を話せているか、代表者の発表内容に自分の意見が取り入れられているかを確認し、自分の意見をイメージ通り伝えることができているかを振り返ります。また、ほかの生徒のビデオも視聴し、意見が適切に伝えられているかを確認します。グループで気がついたことを共有し、より良い意見の伝え方を話し合います。

# 自分の考えを表現する

iPadを使えば、伝えたいメッセージを美しいレイアウトに載せて、わかりやすく表現できます。  
文章を作成する活動に対する意欲を高め、生徒たちが自由に考えを表現するきっかけを作ることができます。

1	見つける	第1時 読み手が納得する意見文を書くための学習の進め方を確認する	
2		第2時 自分の取り上げる題材を決めて、自分の考えを持つ	◀ 活動アイデア 1 11ページ 意見文の題材を決めよう
3	立てる プランを	第3時 自分の考えを見直し、ほかの生徒に意見を聞く	◀ 活動アイデア 2 11ページ ワークシートで流れを整理しよう
4	創る	第4～5時 意見文を書く	◀ 活動アイデア 3 12ページ 意見文を書こう
5			
6	評価する	第6時 意見文を読み合って、感想を伝え合う	◀ 活動アイデア 4 12ページ 意見文に対する意見をもらおう

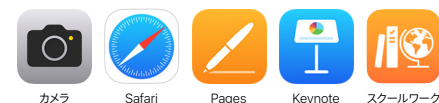
## 学習目標

目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように表現の仕方を工夫できるようになる。

## 身につく力

伝えたいことを明確にし、読み手を納得させるような意見文を書く力。

## 使用するアプリ



## 評価

各活動アイデアについて、「ルーブリック」を使って、生徒が学習目標をどの程度達成できたかを評価します。

[ルーブリックをダウンロードする](#) ⬇

\*活動アイデア1～4は、各単元の中でiPadの活用効果の高い箇所に紐付けて示しています。なお、各単元の想定時数や授業の流れは、使用する教科書や教材などにより異なります。

iPad授業ガイドの詳しい使い方は

「使ってみようiPad授業ガイド」にて確認できます。

[「使ってみよう iPad授業ガイド」をダウンロードする](#) ⬇

# 自分の考えを表現する

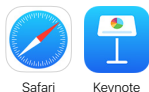
## ① 見つける 活動アイデア 1 意見文の題材を決めよう

- ① 図書室やウェブサイト上の新聞記事などから、生徒一人ひとりが関心のあるニュースや投書を選びます。それらの要点を、背景や主張の根拠とあわせて抜き出し、記事のスクラップまたはリンクとともにKeynoteにまとめます。
- ② 一人ひとりがまとめた資料は、クラスで1つのKeynoteに統合し、一覧できるようにします。まとめたKeynoteを見ながら、生徒がそれぞれ意見文を書きたいテーマを探します。

### 💡 iPad活用のヒント

Keynoteのスライドにシンプルな描画やハイライトを追加して、見る人の関心を引きつけましょう。Apple Pencilを使う場合は、そのままスライドに描くことができます。指で描く場合は、**+>** **描画**の順にタップします。単語に下線を引いたり、画像に注釈をつけたり、グラフの傾向を強調したりしてみてください。

## 活用できるアプリ



小学校5年 | 国語

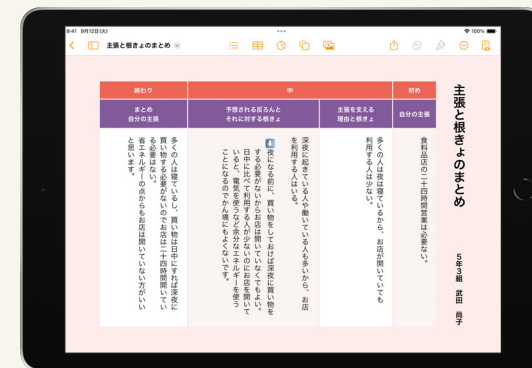
## 情報活用能力

インターネット上の情報の閲覧・検索(ステップ2)  
自他の情報を組み合わせて表現する方法(ステップ2)

## ② プランを立てる 活動アイデア 2 ワークシートで流れを整理しよう

- ① 事前に教師がスクールワークアプリなどでワークシートを配布します。
- ② 生徒はワークシートを使って、主張と根拠の流れを整理します。Pagesで作成しているので、議論の順序の並べ替えや文章の修正ができ、主張の流れを組み立てて整理することが簡単にできます。また、教師は生徒が意見文を書き始める前に、効率良く個別のアドバイスをすることができます。

「主張と根拠のまとめ」のワークシートをダウンロードする [📄](#)



## 活用できるアプリ



Pages スクールワーク


## 情報活用能力

目的に応じた表やグラフを用いた情報の整理の方法(ステップ3)  
問題解決のための情報及び情報技術の活用計画を立てる手順(ステップ3)

# 自分の考えを表現する

## 創る 活動アイデア 3 意見文を書こう

- ① 自分の意見を多くの人に伝えるための文章を作成します。Pagesのワークシートを配布すれば、新聞投書風にもできます。
- ② カメラアプリを使って、表情豊かなポートレートを撮影します。ワークシートを生徒に配布すれば、メディアスペースホルダをタップするだけで、セルフイーで撮影した写真を直接Pagesに取り込めます。意見を補足する写真を加えてみてもよいでしょう。
- ③ 見出しを考え、文字の大きさや配置にも気を配りながら、読み手が納得する文章を書きます。

「意見文」のワークシートをダウンロードする 



### 活用できるアプリ



カメラ Pages

### 情報活用能力

表現方法を相手に合わせて選択し、相手や目的に応じ、自他の情報を組み合わせて適切に表現する(ステップ2)

## さらに学びを深める 意見文をより印象的なものにしよう

- ほかの生徒に読んでもらう前に、書いた意見文を読み直しましょう。スマート注釈や変更のトラッキングを活用し、気になった箇所は書き直します。また、iPadでテキストを読み上げて自分で書いた文章を聞くと、より客観的に振り返ることができます。
- Pagesにはビデオや音声を簡単に追加することができます。自分が読んでいる様子を録画または録音して加えてみると、文章だけでは気づかなかった点を発見することができます。
- 自分で読み直したり、ほかの生徒からコメントをもらったりしたことで気づきを得たら、推敲してより説得力のある文章に仕上げましょう。

## 評価する 活動アイデア 4 意見文に対する意見をもらおう

活動アイデア3で作成した意見文をクラスで共有し、ほかの生徒の意見文を、その意見文を書くきっかけとなった投書やニュースと一緒に読みます。2つの文章で意見の違いは何か、ほかの生徒が活動アイデア3で書いた意見文に賛成か反対か、より納得できる文章にするには、ほかにどのような情報を追加するとよいか、考えたことを自分の言葉でまとめます。意見文を書いた生徒がより良い文章を書けるようになるためのアドバイスになるように、できるだけ具体的な改善点をコメントします。テキストだけでなく、音声を録音して、コメントのセクションに再生ボタンを配置することもできます。

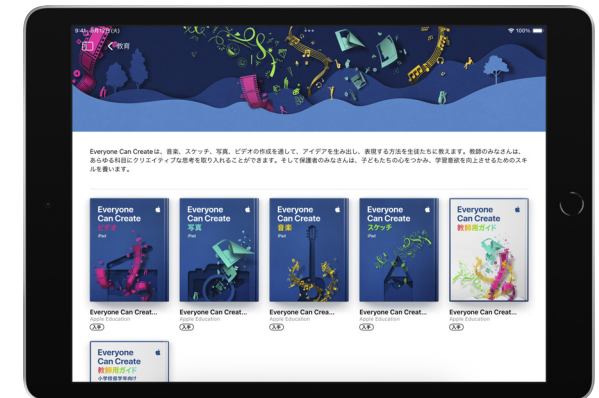
# Appleのリソースについてもっと知る

Appleは教師のみなさんをサポートするために、様々な無料のリソースを提供しています。このガイドも、Everyone Can CreateおよびApple Teacherという2つのプログラムで紹介されている授業のアイデアやスキルを日本の小中学校に合わせた形で紹介したものです。さらに学びを深めたい方は、これらのリソースもぜひご覧ください。

## Everyone Can Create

Everyone Can Createはアイデアを生み出し、伝えるスキルを身につけるためのプログラムです。ビデオ、写真、音楽、スケッチという表現手段をあらゆる教科に取り入れられるよう、4つのプロジェクトガイドと、2つの教師用ガイドを無料で提供しています。創造的な授業が、生徒の才能を引き出し、学びに夢中になるきっかけとなり、知識や技能の向上につながることは、調査研究によって示唆されています。これらのガイドを参考にしながら、授業をより魅力的なものに進化させ、クリエイティブなアクティビティを毎日の授業に取り入れる方法を身につけましょう。

[さらに詳しく >](#)



## Apple Teacher

Apple Teacherは、毎日の授業や自身のスキルアップにApple製品を取り入れている教師のみなさんをサポートし、その成果をたたえるための無料のプロフェッショナルラーニングプログラムです。iPadやApple製アプリの使い方、授業のアイデアや実践例など、教師のみなさんに役立つリソースが数多く用意されています。プログラムに登録したメンバーには、Appleと教育に関するお知らせなどをメールで定期的にお届けします。

[さらに詳しく >](#)

